

2023年度事業報告書

2023年4月1日～2024年3月31日

2023年度は、従来通り業務の効率的な運営と工夫に努めつつ、年度途中で5類に変更されたものの引き続き一定程度の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染対策を講じながら取り組みを行い、予定通り諸事業を進めました。

主な事業として、『人権のつどい2023』は、イスラエルによるガザ侵攻がすすむなか現地での取材経験もあるフォトジャーナリストの安田菜津紀さんにお越しいただき「ともに生きる」ということについて考えました。『人権フォーラム 2023』には、タレントで漫画家の星野ルネさんをお迎えして、4歳でアフリカから日本に来て成長していったご自身の経験から「多様性」についてお話していただきました。『人権フォーラム』では、講演とあわせて人権標語・ポスターの表彰式を行いました。人権ととり講座は、4年ぶりにグループでの話し合いの場を設け進行了しました。2023年度も多くの受講者に学びの機会を提供しました。講演会には、落語家として活躍されている林家つる子さんに、「描かれなかった思いをカタチに」と題して、女性の視点で落語を語ることについてのお話、そして実際に落語を披露していただきました。

改訂となった鳥取市人権施策基本方針について広く市民に知っていただくための啓発リーフレットを作成しました。

市民団体の活動を支援する人権市民活動支援事業を行い、市民自らが行う活動に対して支援しました。

2023年度は評議員会を1回、理事会を3回開催しました。

公益Ⅰ 人権啓発事業

Ⅰ	事業名	講座・セミナー・育成
概括		人権教育・保育研究部会では、こども基本法が制定され、こども自身の声を聴く取り組みがはじまるなか、部会でも実際にこどもたちの声を聴くためかけ、子どもたちと一緒に学びました。 ヒューマンライツセミナーでは、“生きる意味”“若者の貧困”“マイノリティの話”を聴くことの意味”“認知症”など、現代の社会で問題になっていることをテーマに開催しました。 「人権のつどい」、「人権フォーラム」は、多くの市民の方と人権について考える場となり、またセンターを紹介する好機となりました。
詳細		Ⅰ. 研究部会の開催 Ⅰ) 部落問題部会(第201回/1回 3名参加) Ⅰ. 日 時 3月22日(金) 13:30~15:00 場 所 鳥取市人権交流プラザ 内 容 来年度の計画 2) 人権教育・保育部会(第100回、101回/2回 50名参加) Ⅰ. 日 時 8月4日(金) 14:00~16:00

	場 所 麻生児童館 演 題 「マイクロプラスチックと SDGs」 講 師 森田将悟さん (Nicocraft) 2. 日 時 12月26日(火) 10:00～11:30 場 所 放課後児童クラブ「ひだまり」 演 題 「子どもの権利を考える」 講 師 衣笠尚貴(当センター研究員) 3) ヒューマンライツセミナー(第43回～第46回/ 4回 212名参加) 1. 日 時 7月11日(火) 14:30～16:00 場 所 とりぎん文化会館第2会議室 内 容 「生きる意味を見つけよう あなたも輝き、世界も輝く生き方へ」 講 師 上田紀行さん(東京工業大学副学長) 2. 日 時 10月4日(水) 14:00～16:00 場 所 鳥取市人権交流プラザ研修室 内 容 「親に頼れず困窮する若者支援の現場より」 講 師 今井紀明さん(認定NPO法人D×P理事長) 3. 日 時 11月20日(月) 14:00～16:00 場 所 鳥取市民交流センター
--	---

	内 容 「マイノリティの声を聴くことの意味を考える」 講 師 呉永鎬さん（鳥取大学地域学部准教授・当センター理事） 4. 日 時 3月2日（土）13:30～15:30 場 所 とりぎん文化会館第2会議室 内 容 映画「ぼけますから、よろしくお願いします。～おかえりお母さん～」 上映会
	2. 「人権のつどい」の開催 人権のつどい2023 日 時 10月21日（土）14:00～15:30 場 所 とりぎん文化会館第1会議室 演 題 「共に生きるとは何か -難民の声、家族の歴史から考えた多様性- 講 師 安田菜津紀さん（フォトジャーナリスト） 参加者 75名 人権フォーラム2023 日 時 12月9日（土）14:00～16:00 場 所 国府町コミュニティセンター 表彰式 14:00～14:25

	人権標語・ポスター表彰式 人権標語 30 点(小中学生の部15点、企業の部15点) 人権ポスター10 点 講演会 14:30～16:00 演 題 「アフリカ少年が日本で育った結果 ～多様性って何だ!～」 講 師 星野ルネさん(タレント・漫画家) 参加者 100名
	3.「人権とっとり講座」の開催（鳥取市からの受託事業） 講座・セミナー・育成受託①
	期 間 7月7日～9月26日まで(6 講義と1 講演会) 場 所 とりぎん文化会館等 テーマ 「ちがうまま、ともに」 講義① 生きづらさを抱えた人がうまれてきてよかったと思える社会の実現 竹田伸也さん(鳥取大学医学部教授) 講義② すべての人が、その存在を認められる社会に 平良愛香さん(日本基督教団川和協会牧師) 講義③ コロナ禍における差別と不寛容 村山 綾さん(近畿大学国際学部准教授)

	講義④ マイクロアグレッション 気づかぬうちに人を傷つける言動 中村 正さん(立命館大学総合心理学部教授) 講義⑤ とともに生きることば 理想の介護を考える 金子智紀さん(慶応大学 SFC 研究所上席所員) 講義⑥ ホロコーストの歴史から学ぶ -アウシュビッツからの問い- 石岡史子さん(ホロコースト教育資料センター理事長) 講演会 描かれない思いをカタチに 落語家林家つる子の挑戦 林家つる子さん(落語家) 参加者 一般公募等市民延べ369名、市職員等延べ217名 講演会 109 名
	4. 人権尊重社会を実現する鳥取市民集会の開催補助 (鳥取市からの受託事業) 講座・セミナー・育成受託②
	第49回人権尊重社会を実現する鳥取市民集会 と き 8月22日(火)12:20~16:45 ところ とりぎん文化会館梨花ホールほか 参加者 750名

2	事業名	相談・助言
概括	鳥取市や専門機関と連携して人権相談に対応しました。また、関係機関や団体等が行う教育・啓発事業の支援・相談に応じるほか、講師、助言者として職員の派遣を行いました。	
詳細	1. 人権相談への対応と鳥取市等との連携 3 件	
	2. 教育・啓発に関する相談への対応 47 件	
	3. 研修講師・助言者の派遣 49 件	
	4. 視察受け入れ、人権総合学習への対応等 9 件	

3	事業名	助成（応募型）
概括	市民が自ら学び実践する活動を支援するため、市内において活動する市民団体やNPO等が、自主的に企画して実施する人権教育・啓発事業や人権のまちづくり活動の経費の一部を助成し、市民の方一人ひとりが自ら学び実践する活動につなげました。	
詳細	1. 人権市民活動支援事業	
	助成金利用団体 1 団体（1 事業） 助成金総額 45,000 円	

4	事業名	普及・啓発活動
概括	広く市民に情報を提供することを目的に、広報紙・誌を作成し、配布するとともに、ホームページや FM 鳥取などのマスメディアも活用し活動紹介を行いました。書籍や視聴覚教材の収集や関係各機関からの資料提供など資料の充実に努め、市民のみなさんの学びに還元するほか、人権団体との連携、協働の取り組みも積極的に行い、「人権」について幅広く、普及、啓発を行いました。また、視覚に障害のある方の情報保障、合理的配慮として、鳥取市から依頼を受け、介護保険制度などの点訳、受験案内の拡大文字版の作成等も行い、幅広い情報提供に寄与しました。	
詳細	1. 機関紙「ライツ」の発行 12回 (Vol.287～Vol.298)	
	2. 機関誌「架橋」の発行 2回 (49号、50号)	
	49号 特集 人権としての性教育を考える	
	50号 特集 すべての人が生まれてきてよかったと思える社会をめざして	
	3. 「記事リスト」の発行 12回 (Vol.288～Vol.299)	
	4. ホームページ・FM 鳥取などマスメディアを活用した情報発信	
	・ホームページの随時更新 ・FM 鳥取での人権啓発放送 年6回	
	5. 書籍や視聴覚教材等の収集、閲覧・貸出	
	収集 133 (うち書籍 120 冊、視聴覚教材 13 本)	

	貸出 534（うち書籍 44 冊、視聴覚教材 490 本）
	6. 人権関係の各種資料の収集と記録・保存、ならびに研究会・研修会等への参加
	・各種研修会への参加 ・オンライン研修会への出席 ・全国集会への参加
	7. 鳥取市をはじめ関係機関・団体等との連携
	①加入団体 4 団体 ・人権資料展示全国ネットワーク ・（公社）鳥取県人権文化センター ・鳥取市人権教育協議会 ・鳥取警察署管内犯罪被害者支援ネットワーク ②検討委員会・実行委員会等への参加 6 件 ・とっとり市報「シリーズ@じんけん」編集委員会 ・部落解放同盟鳥取市協議会記念誌編集委員 ・第49回人権尊重社会を実現する鳥取市民集会企画委員会 ・第49回人権尊重社会を実現する鳥取市民集会実行委員会 ・鳥取市人権標語・ポスター審査会 ・第74回全国人権・同和教育研究大会実践報告協力者

	③点訳等 4件 ・令和5年度版介護保険制度と保険料 ・介護保険料 ・鳥取市職員採用試験案内（点訳版と拡大文字版） ・鳥取市会計年度任用職員試験案内（点訳版と拡大文字版）
	8.「人権啓発・学習啓発資料」作成事業（鳥取市からの受託事業） 普及・啓発受託①
	「鳥取市人権施策基本方針」第3次改訂について概略を示したリーフレットを作成
	9.世界人権宣言推進事業（鳥取市からの受託事業） 普及・啓発受託② ① 人権標語・ポスター募集 （応募数 標語 小中学生 738点 企業266点、ポスター 100点） ② 人権フォーラム2023 標語・ポスター表彰式と星野ルネさん講演会 ③ 人権週間懸垂幕設置（12月4日から10日）鳥取市人権交流プラザ ④ 人権標語ポスター表彰作品の展示 鳥取市立図書館 ⑤ 研修会の開催（7月11日、総会後に東京工業大学副学長上田紀行さんの講演会を行った） ⑥ 機関紙やホームページを活用しての啓発 ライツ8月、10月、11月、12月、1月、2月号

	10. モニタリング業務（鳥取市からの受託事業）普及・啓発受託③
	毎月日時を決めて定点観測を行った。

会議の開催	
評議員会	2023年度第1回評議員会 日 時 6月23日（金）13:30～ 場 所 鳥取市民交流センター多目的室1 議 案 第1号 令和4年度事業報告ならびに決算 監査報告 第2号 理事の選任 第3号 評議員の選任 報 告 令和5年度事業計画ならびに予算

理事会	2023年度第1回理事会 日 時 5月30日(火)13:30～ 場 所 鳥取市役所本庁舎 6 階会議室 議 案 第 1 号 令和4年度事業報告ならびに決算 監査報告 第 2 号 理事の候補者 第 3 号 評議員の推薦 第 4 号 評議員会の開催 報 告 理事長・常務理事の職務の執行状況 2023年度第 2 回理事会 日 時 7月10日(月) 書面開催 議案第1号 公益財団法人鳥取市人権情報センター 代表理事ならびに常務理事選定の件 2023年度第3回理事会 日 時 3月27日(水)11:00～ 場 所 鳥取市役所市民交流センター多目的室 3 議 案 第 1 号 令和6年度事業計画ならびに予算、資金調達及び 設備投資の見込みについて 報 告 理事長・常務理事の職務の執行状況
------------	---